



かどましりつとしょかんだより

2025年 7月 第47号

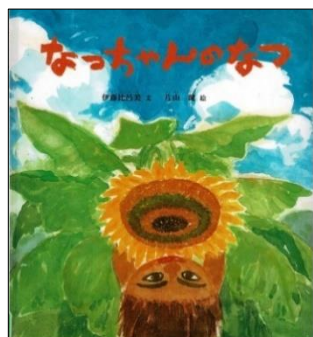
なつ夏がやってきました。なつやす夏休みは待ち遠しいけれど、あんまりにもあつ暑すぎると困ってしまいますよね。そんな夏をたのしくすごすために、おたのしみぶくろ袋や手づくり遊びの会、おはなし会など、ことしとしょかん今年も図書館ではいろいろなイベントを用意しています。ぜひ、図書館に遊びに来てください。

おすすめの本



「なっちゃんのなつ」

片山健／絵 伊藤比呂美／文 福音館書店



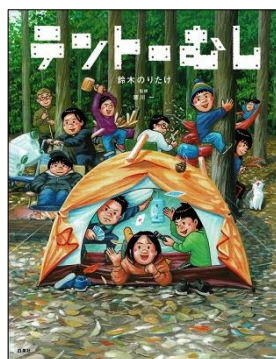
えほん

なつのまっさかり。ともちゃんちにあそびにいったらいなかったの、なっちゃんはすきなものがいっぱいのかわらにでかけます。くずのつるやひまわりにふれたり、あおさぎをかんさつしたり。そしてとつぜんのあめ…なっちゃんといっしょになつのしぜんをかんじることができるえほんです。



「テントーむし」

鈴木のりたけ／著 白泉社



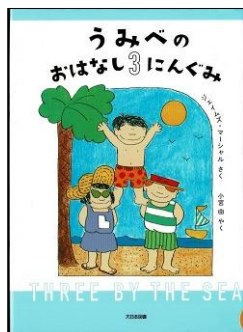
えほん

はじめてのキャンプはドキドキがいっぱい。テントはり、まきわり、じぶんで火をおこしたたき火で巨大あぶり肉にちょうせん！そとでたべるとひとあじがう。にがてなものもたべられるかも？キャンプがはじめての人でも楽しめるようなもりだくさん。おいしくて、たのしく、たくさんのはっけんがつまった一冊です。



「うみべのおはなし3にんぐみ」

ジェイムズ・マーシャル／さく 小宮由／やく 大日本図書



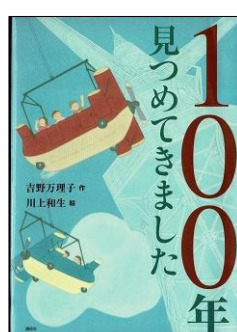
やさしいよみもの

ローリーとサム、スパイダーは、すなはまだピクニックをしていました。たべてすぐにおよぐとよくないし、おひるねはつまらないと、ローリーがつくったおはなしをきくことに。でもそれをきいたサムとスパイダーはもっとおもしろいおはなしができるといいます。さて、3にんはどんなおはなしをつくったのでしょうか。



「100年見つめてきました」

吉野万理子／作 講談社



よみもの

わたしは「飛行塔」、100年前にうまれた遊園地の乗りもの。長い年月の間、山のとっぺんから人々を見つめてきた飛行塔が語るさまざまなできごとから、戦争とは何かを考えさせてくれます。モデルとなった飛行塔は、戦時中に一部を金属として回収されたものの、奈良県の生駒山上遊園地でいまおとず訪れる人々をあたたく迎えてくれます。



としょかんからのお知らせ



夏のおはなし会

おはなしの広場スペシャル

とき：7/26（土）午前11時～11時45分

ところ：門真図書館

「ドライブにいこう」ほか



いちにちとしょかんいん 一日図書館員

とき：8/6（水）午前9時30分～午後4時30分

ところ：北島図書館 定員：4名（小学4～6年生）

参加したい人は、7/15（火）以降に

北島図書館に申し込んでね



本のおたのしみ袋

司書おすすめの本を袋につめました

どんな本が入っているかは

借りてからのお楽しみです

とき：7/18（金）から

ところ：北島図書館

※なくなり次第終了



夏の手づくり遊びの会

「はじいてあそぼう！まと当てゲーム」

とき：7/19（土）午後1時30分～3時

ところ：門真市民プラザ2階 第一会議室

定員：10名

参加したい人は、7/1（火）以降に

北島図書館に申し込んでね



こわ～いおはなし会

とき：8/19（火）午後3時30分～4時

ところ：北島図書館



次号は10月上旬に発行予定

